

(別紙様式)

中山間ふるさと・水と土保全対策事業
中山間ふるさと・水と土保全推進事業

事業実施計画

計画期間：令和3年度～令和7年度

計画内容

1. 事業実施の基本方針
2. 事業計画
3. 事業実施の成果目標と実績
4. 事業評価と対応

大分県

1. 事業実施の基本方針

目標年度	令和7年度
現状と課題	本県は、中山間地域となる地域が大半を占め、過疎化・高齢化等が著しく進行し、耕作放棄地も増加している。これらの地域においては農地、農業用施設の適切な維持管理が困難な状況となるとともに、国土、環境保全等などの公益的・多面的機能の維持・保全が困難となっている。
事業実施の基本方針	本県の中山間地域において、農地、農業用施設の持つ国土・環境保全等の多面的機能が十分に発揮されるよう、調査研究・推進活動等と地元住民のニーズに即した地域支援を行うとともに、農地や農業用施設の維持・保全に対する理解と保全活動への参画を広く県民に対し促す。
計画後の目指す姿	農地・農業用施設の利活用を基本とする地域住民活動の活性化を図るため、地域住民活動を推進する人材の育成を促し、施設や農地の利活用及び保全整備の促進を行う。

2. 事業計画

事業（取組）名	事業（取組）内容	達成すべき目標との関連	事業実施要綱上の該当項目	5ヶ年間の事業（量）内容					総事業費
				令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	
調査研究事業	県内全域にわたる事業への推進	①	ふる水第3-2-(1)	地域住民活動を通じ、農地や農業用施設等が適切に保管理されるよう、保全指導員や県による機能強化や保全に対する基本的対策等の支援や調査を行い、農業・農村が有する多面的機能の持続的な発揮を図る。 ・事業実施地区を毎年8箇所実施する。（40箇所／5ヶ年）					42,000
研修事業	ふるさと水と土保全指導員の人材育成	①	ふる水第3-2-(2)	各地域において、地域住民活動への指導・助言を行うため、ふるさと水と土保全指導員等の全国研修及び県内研修を実施するとともに、指導員の活動内容等を情報交換を行うことにより地元ニーズに即した保全指導員の育成を図る。 ・県内の各地域に保全指導員を配置。（20人／5ヶ年）					21,000
推進事業	農業、農村の有する多目的機能と土地改良施設の重要性や保全についての理解の促進	②	ふる水第3-2-(3)	中山間地域の保全活動の必要性や土地改良施設の重要性・歴史等について、イベントでの展示や広報誌の配布による啓発を行い、農業・農村への理解を深める。 ・イベントでの啓発や土地改良施設見学会、広報誌の発刊などを継続的に実施					12,000
保全ネットワーク推進事業	啓発イベント等の実施	③	棚田第3-2-(1)	保全活動への都市住民等の参加推進を図るために行う普及・啓発及び情報の収集・提供や保全活動に関する現地作業等の技術的な指導を行う人材の登録及び派遣・調整などを行う。 ・体験イベント（バスツアー等）を実施する。（10回／5ヶ年）					2,250
保全活動推進事業	研修会等の実施	③	棚田第3-2-(2)	農地等の保全に対する住民意識の向上及び保全活動の必要性等の普及・啓発や農地等の保全に資する整備手法の調査・研究及びその成果の普及等を行う。 ・研修会等を実施する。（10回／5ヶ年）					30,000
保全活動支援事業	住民組織が行う保全活動に要した経費等の助成	③	棚田第3-2-(3)	住民組織が行う保全活動に対する経費等の助成を行う。 ・資材等必要経費の助成を行う。					2,750
				令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	
中山間ふるさと・水と土保全対策事業（ふる水と土基金）	計画事業費			15,000	15,000	15,000	15,000	15,000	75,000
	(実績額)			(12,430)	(7,749)	(7,312)	(10,720)	(21,720)	(59,931)
中山間ふるさと・水と土保全推進事業（棚田基金）	計画事業費			7,000	7,000	7,000	7,000	7,000	35,000
	(実績額)			(4,326)	(7,623)	(2,941)	(2,623)	(11,126)	(28,639)

3. 事業実施の成果目標と実績

達成すべき目標	指標	基準値	目標値	年度ごとの実績					達成度	
				令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度		
① 地域住民活動を通じた農業・農村が有する多面的機能の持続的な発揮	地域住民活動箇所数		40箇所/5ヶ年	8	15	14	15	14	165.0%	
② 各活動に関する広報活動の実施	広報等の回数		25回/5ヶ年	8	15	14	27	14	312.0%	
③ 棚田の保全及び地域の振興	活動地域数		10地域/5ヶ年	-	7	3	8	5	230.0%	

4. 事業評価と対応

達成すべき目標	事業実績の評価		備考
	外部有識者の所見	所見を踏まえた改善方針	
① 地域住民活動を通じた農業・農村が有する多面的機能の持続的な発揮	—	—	
② 各活動に関する広報活動の実施	様々な人が知れるよう広報活動の実施場所を広げてはどうか（R6実績に対して）	実施場所も含め、今後もより多くの県民に中山間地域や棚田地域の保全活動を周知する方法を検討する。	
③ 棚田の保全及び地域の振興	「豊のくに棚田サポートクラブ（ボランティア団体）」について、田植え体験等を通じて地域と交流するだけでなく、地域の要望に応じた活動を実施するのはどうか。（R6実績に対して）	「豊のくに棚田サポートクラブ」の登録者に、地元の要望に応じた参加を促していく。	